



感 覚 遮 断 魔 王 様

地獄イキへのカウントダウン



この小国にはかつて
2万人が暮らしていた

だが今の人口は
1人と1匹である



その国は小国ながら
精強な戦士の国でもあった

だがたった1人と
1匹の化け物に負けた

『執^{にえ}の魔王』



捕らえた人を蠕虫^{ワーム}に喰わせ
弄ぶ様からそう呼ばれた

誇り高く残酷で
人心を一切解さない
まさしく魔王だった



が

彼女の末路は
それは無様な
ものだった

まだだ。

感覚遮断と
防御魔法で
ひとまず時間
稼いだ！

【！】防御魔法が
破壊されています

【！】深刻な損傷を
受けています

【！】肉体が不可逆の
改造を受けています

私はまだ
終わっていない！

【！】感覚遮断の維持
限界まで残り251秒

【！】魔力が漏出しています
回復が出来ません

私が負けるわけ
がない……！

コッ

コッ

ビィ
ビィ
ビィ

アッ
アッ
アッ

ズ
ズ
ズ

ビィ
ビィ
ビィ

ビィ
ビィ
ビィ





ふうん
今のを躲すんだね
最高戦力つてのは
本当みたいだ



ところであなた達
って夫婦かな？
ちゃんと最期の夜は
楽しんだ？ たっぷりと
愛は育んだのよね？



そんな貴方達が
来てくれて
とっても嬉しい!

そういうのを
壊すのが一番
楽しいんだから!



あらら…
それは庇ってる
つもりなの?

あくあ…
楽しい時間って
あつという間…

クッ
クッ



あなたたちがあまりに必死過ぎて私も苦戦したのよ？



殺さないように壊すのってすごく難しいの…



それとも二人して踏み潰される準備かしら？

虫が



ううっ...?
何...?
空洞...?



じゃあ
落とすね

きゃあっ!!



...ツ手をつ...!

ナイス
キヤツチ笑

私のワームは
人間の魔力「だけ」が
大好物なのよ

みないでよ

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

泣くほど
気持ちいい？
良かったね

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

魔力を絞り出す
その過程で…

おまんこもおっぱいも
グツチャグチャに
壊されちゃうね…？

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん



虫

カッ
のっ...



次噂したら潰す
最期のシヨールを
黙って見ている

ブル

ブル



ビーン

ビーン

ビーン



ググ

ググ

ググ

ググ

ググ

うっ!!
痛っ!!

自分の妻さえ
守れなかった
惨めさに歯ざしり
しながら...

え!?



嘘!? えっ えっ 嘘でしょ!!
ねえ本当に!? あり得る!?

あなた処女なの!?
夫婦なの!?

あっ あっ 分かった!
新婚さんだったのね!

決戦前に誓い合ったの!?!
「この戦いが終わったら...」
なんて言っちゃった!?!

ドズッ

ドズッ

ギョウッ

ビクッ

アツハツハツハ!!
向こう半世紀は
思い出し笑いで
できちやいそう!

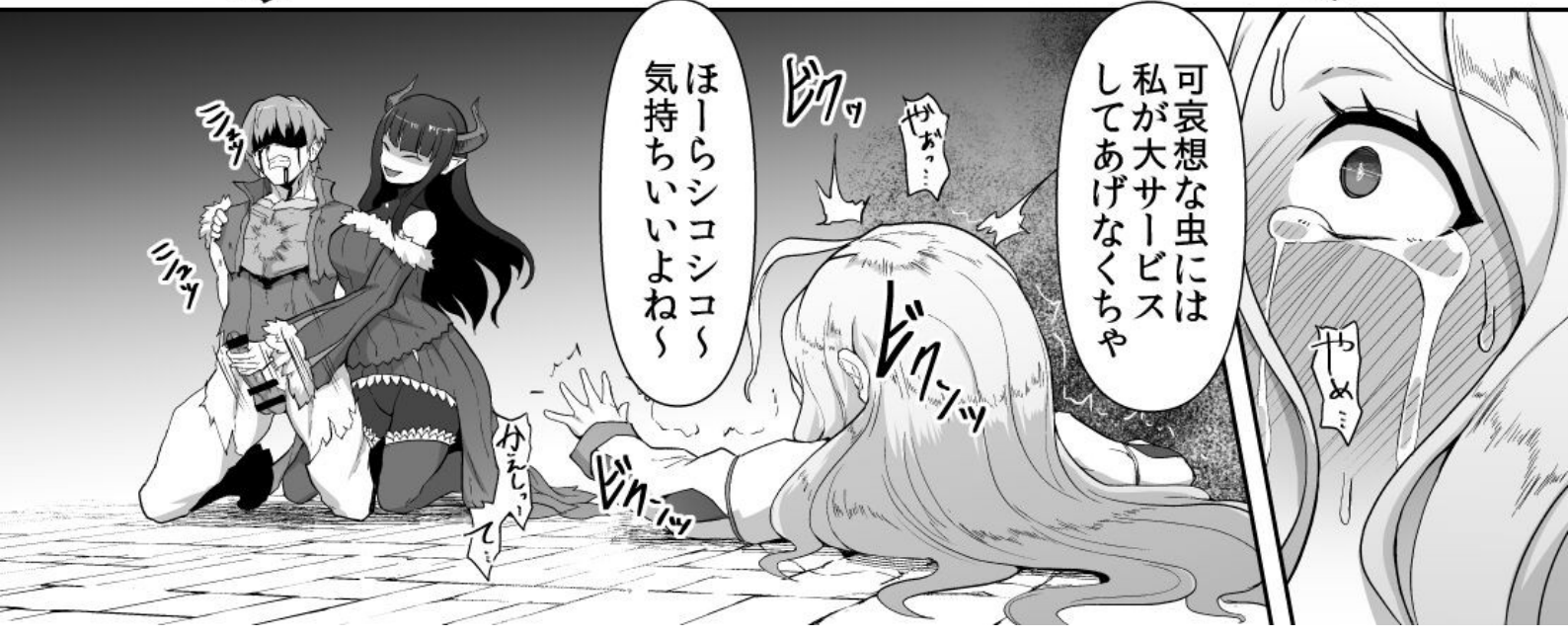
もう...
殺して...

可愛いおねだり
聞いてあげない♥

ガッ

ギョウッ

ドズッ



子機

ワームもちちゃんと
タイミンゲ
合わせてね？

シヨシヨピゅ
とピクピクッは
一緒だからね？

ギョウウッ



嫌っ...
こんなの
イヤあつ

やめてっ

ギョウウッ

グズッ
グズッ

ビクッ
ビクッ



あっ
はぁッ

ハクッ
ハクッ

あつもう射精る？
もう射精るね？

ほら射精せ！射精せ！
射精せ！射精せ！射精せ！
射精せ！殺すぞ？射精せ！



もぎゅッ

ブルッ



ギャハ〜ッ

アツツハツハ
当たった当たった!

笑わせてくれるし
エサとしても優秀
だし言う事なしよ!

グ
モッ

Xキッ

イキッ

ミッド
ブキッ

シキッ

シキッ

それでは
さようなら

ド
ブキッ

きみたち
人間の

負け



敗けた勇者は
まさしくこの時代の
人間の希望だった

その勇者を王城の広間に
魔王は生かしたまま届けた



指の数で「10」と
勘違いした王様は
早速首を撥ねられた



「貴様らの反抗見事だった」
「褒美に平和を約束するよ」
「その代わり」



「毎年100人」

「魔力の素養の
ある少女を贄に
捧げよ」

人間は屈した





どうしたの？
また抜いて
欲しい感じ？

ウチはそういう
サービスは
やってないよ…？

オオオオ



あららウワサを
すればあの時の…



奥さんとやれなかった
せいで溜まっていたの？
自分でオナニーしな？

かわいそ…

ゴヤリッ…



人間の心って
難しいわね!!



んんっ…何をそんな
怒ってるのかなあ？

ユラリッ



あれ？



あれ？え？
負け？私？



まっ待って！
これは何かの…

何かの間違いだ…！
ヨイツは何故…！

魔力もほとんど
使い果たしたのに
何故私が屈して…！

ギョギョ



私の蠕虫竜の
支配権まで
奪えたのだ!?

魔なる者以外には
絶対に使役など
出来ないはずなのに!!



ヨイツは
人間か!?

一体何に成り果て
たというのだ!?

まじろ!!!



まじろ!!!

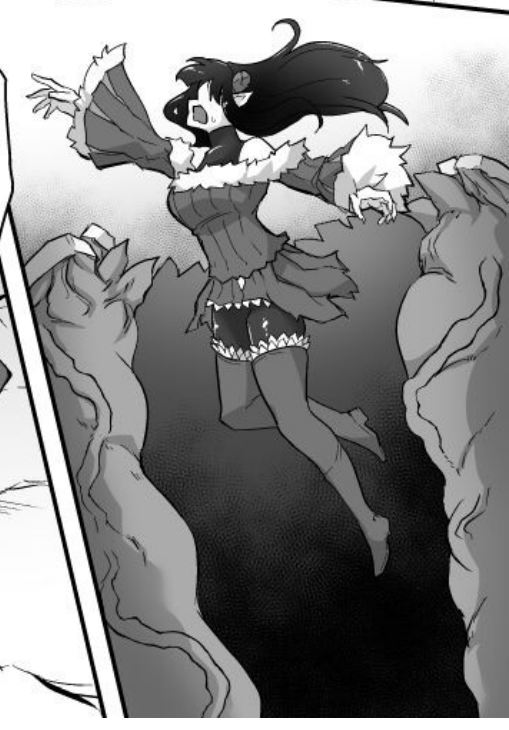


あっ…



！！！！

落ち…
うぐっ!!?





ううっ!!

びん



いやダメだ!一度身体を許したらそれで終わりだ!

アッ

回復した端から全部喰われてしまう!

みん



残り少ない魔力で何をするのが正解だ!?

爆破魔法!バカか! 密閉状態だぞ! 私だけ死ぬ!!



ムズ...

ワームはすぐにも私を犯し始める...

一度枯渴した魔力の回復をこのまま待ち続けられるか...!!



シャッタースキン
感覚遮断

ひっひとまず
身を守って
時間を稼ぐッ



感覚遮断魔法…
…性的快感だけでも
防ぐ悪あがきか

反撃の余力は
無いようであん心した

黙れ…!!

ぐっ…!

ぐわ

むにゅ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

よしっ…次は
防護魔法を…

フツ
X+L+H+I
△△△△△

防護障壁

詠唱放棄出来ない
ほど魔力が足りない
とは…忌々しい！

だがひとまず
これで時間は
稼げる！

【1】防護障壁が
破壊されました

後は魔力の
自然回復を
待つだけだ！

だが考える猶予は出来たが
危機に変わりはない……!

眼前の勇者は
いつでも私を
殺せてしまう……!

ヤツが殺す気を
起こさないように
間を保たせる必要が……!





なぜコイツは私に
トドメを刺さない？



くぽち

……まごか私に頭を
下げさせたい……とか？



どく

カッ

定命の者になりがちな
つまらないこだわりで
私を殺せない……？



クッ

クッ

ならば今の私がやるべきことは…!!

忌々しいが今はコイツの望む言葉を言えば助かる!

後で殺し返せば全てチヤラだ!

私は負けてない! 油断したただけだ!

あ…あの…
貴方の妻を殺して
ごめんなさい…?!

【④】乳房の肥大に魔力を消費しました

【④】魔力が枯渇しました

他にも…えつと…
エサにした少女たちの
こともごめんなさい…

………そうか…
反省しているか

よし！馬鹿め！

感覚遮断で正気を
保たせたままなのも
貴方と話をするため
だったの…

ザッパッパ

びるるる

クッ

くちゅ
くちゅ

クッ

グッ
グッ
グッ

でもそんなに保たない…
いき狂って死んでいく私は
見られたくない…

お願い…1人で死なせて…
どうかお慈悲を…

良い流れだ！
コイツを立ち去らせたら
よりチャンスも増える！

ド
ド
ド

グ
グ
グ
グ
グ

ロッククリエイト
岩石創建

気を使うなよ
俺とお前の
仲じやないか

一人で死ぬなんて
寂しいことを
言わないでくれ

カッ
カッ

ボ
ゴ
ゴ
ゴ
ッ

何時間でも何日でも
何年でも見ててやる

お前が狂って
死ぬ最期を...

ぐほっ

ニ
ニ
ニ
ニ

ぐほっ

ぐほっ

きつ... 貴様

それでも
人の勇者か!





くそっなんだか
息も苦しい！



息？



感覚遮断は
効いている！

いやおかし
苦しいのは
おかしい！



……つまり……
身体の中から
押し上げられて……？

内臓が圧迫
されている……？

ドクッ
ホッ
ボコ
ボコ
ズ
ズ

【1】蠕虫竜の無性卵に魔力が転移しました

中に？何か挿入って!?

いやあり得ない！
防御魔法は効いて
いるはず！

ムワッ

ギョウウウッ

ゴゴッ

仮に効いていなかったら
身体はとつくに手遅れ
になっっているぞ!?

【2】魔力が枯渇しました

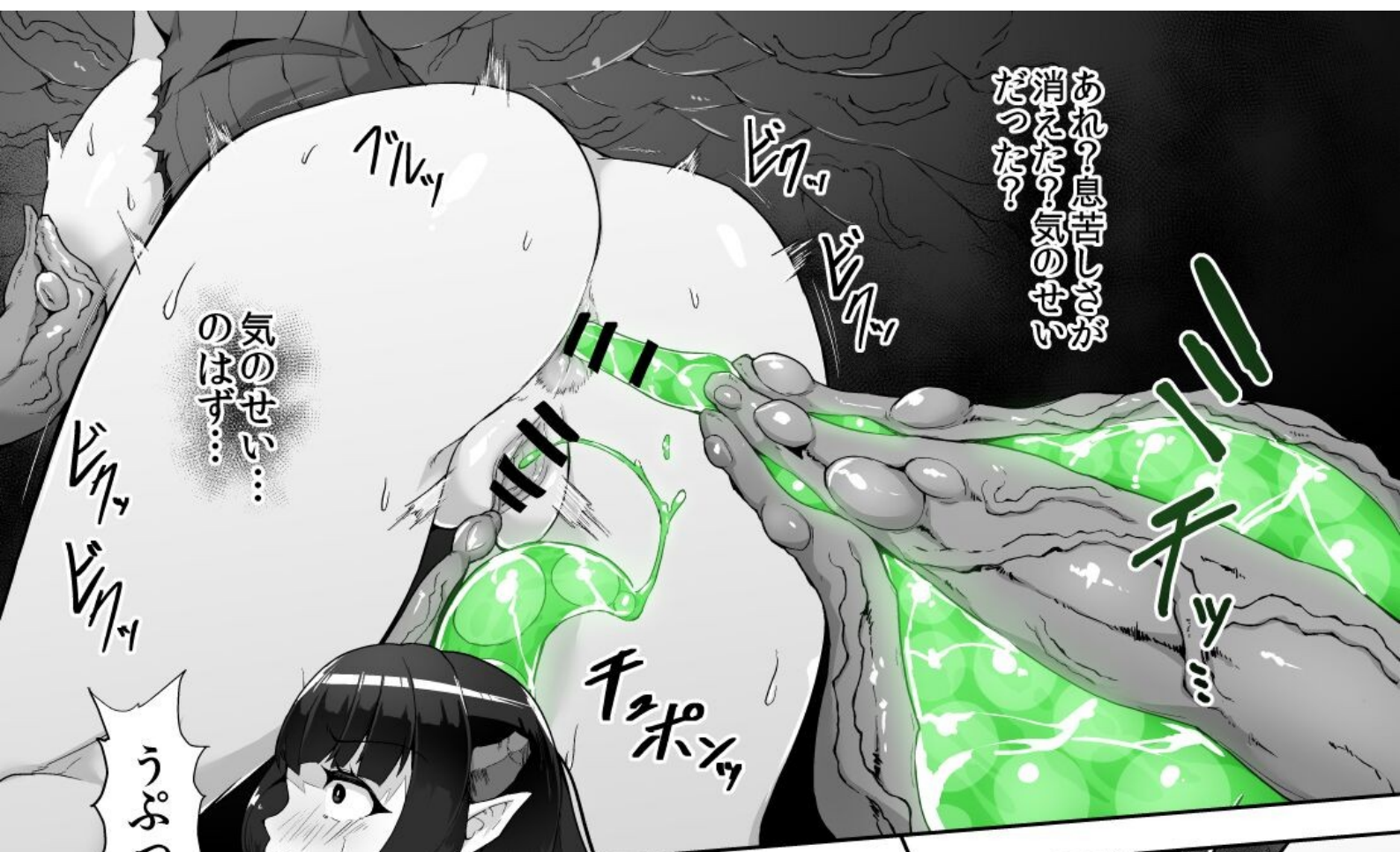
ムワッ

ムワッ

ゴゴッ

ムワッ

ムワッ



あれ？息苦しさ
消えたり？気のせい
だった？

気のせい…
のはず…

ブワッ
ブワッ

ブワッ
ブワッ

チポッ

チッ
チッ

うん？!?



アッ
アッ

あああ
あああ

ブワッ
ブワッ

チッ
チッ



ブッ

ウツ...



防護魔法が効いてない

私の身体は既に犯されている

いつから!? 今どの段階!? マズいマズいマズい!!

ぐはっ...



あつまた息…すえな…
何かが押してる…??

グイッ

キョクッ



グイッ

私の身体は
これまでのエサ
とは質がちがつ…



ドクッ

ドクッ

【①】蠕虫竜の無性卵に
魔力が転移しました

ビクッ



ギョウ

ウ

ウ

ウ

ワームにとっては
全身で孕める極上の
エサになってしまう!!

自動で魔力が
回復する
強力な肉体…



アヒン

ズッポポポッ

今なんとかして
阻止しないと

これ以上は
本当にマズい

【①】乳房が『子宮』の
特性を獲得しました

【①】快樂絶頂による
魔力の漏出が促進中

だぶんっ

【②】魔力が枯渇しました

【②】魔力回復開始...

【③】魔力が枯渇しました

【③】魔力回復開始...

【④】陰核が肥大化
しています

【④】魔力が枯渇しました

【⑤⑥⑦】身体改造は
治療不可能です

【⑧⑨⑩】あなたは種族「魔王」
の資格を失いました

【⑩】魔力回復開始...

【⑩】魔力が枯渇しました

本格的に取り返しが
つかなくなってしまう!!

ポッ

ズルルルッ

ポッ



恥を恥と思うな
命がかかってる！

コイツの心を揺らす
何かを言えー止め
させる！

ねえ…これ以上は
本当にダメなの…

謝るから…！

謝るって
どれに？



どれに



え…えーっど？

こ…殺してごめん…
さっき言ったよね…？

私…謝ってるよ…？
どれって言われても…？
ヘンにこだわるのね…

ワーヴィジョン
投影

恐れ入ったよ
貴女は本物の
魔王だった

キーン

ここまで
何も感じない
とはな

ドグッ

ドグッ

ドグッ

ガク

ニ
ニ
ニ

ガク

ドグッ

ガク

これミモラミ
終わ
あま





魔法の維持に
回す魔力も常に
喰われていた

だから効果は
もうすぐ切れる

あつ30秒

まって…



なんでもするから
助けてください…

あつ20秒

ぐす

えい



[[[[[快樂が心身の限界を
2876%超えています

[[[[[感覚遮断の
効果が切れます

[[[[[[[壊れます

おぎゅ

ボブ

ボブ

ボブ

ハク

まって…何でも…
ねえ待って聞いて

あつそうだ…!!
奥さんの代わりに
口で抜いてあげる!

れろ

ね!?



だがそれだけだ！
次は無い！！

ほんの少し反省
したよー！私にも
油断があった！！



あつやった！
早く！早く！
時間無いん
だつて！！

ズル...



私はまだ
負けてな...

ズ

ズ

ズ

ズ



来世では
もつと人間を
学ばせよう
便所虫



ほっ

ぜんぶなくなる
ぜんぶえさにされる

わたしのまりよくも
ちからもいのちも
ぜんぶぜんぶぜんぶ
ぜんぶぜんぶぜんぶ
ぜんぶぜんぶぜんぶ

おん

あつこれだめ
ぜんぶでるつ
わたしのぜんぶつ



こわれるつ
おわるつ

ドグ

ゴロ

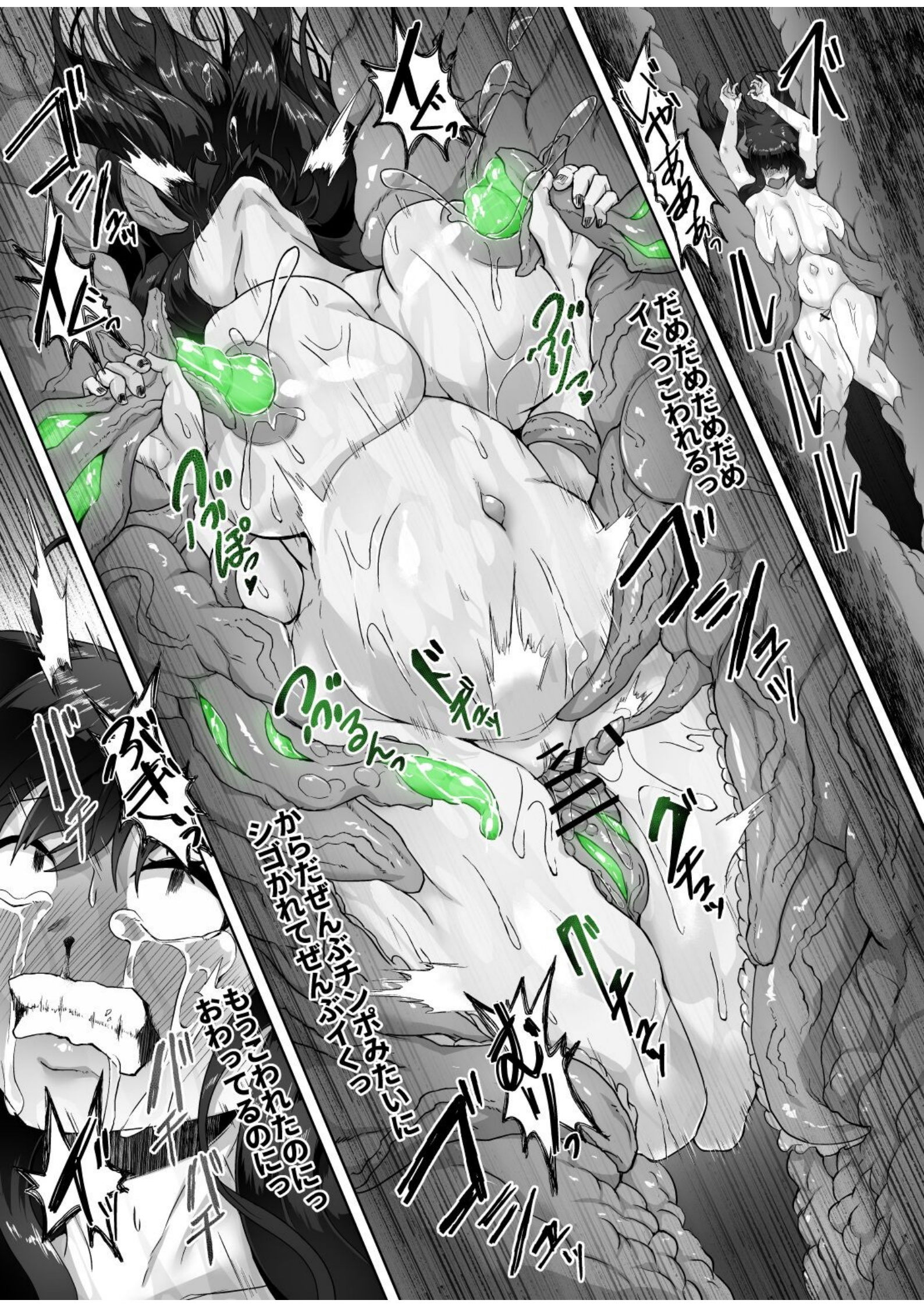
へっ

ひゃっ

十二へん?

へっ





だめだめだめだめ
イビくっこわれるっめ

からたせんぶちソポみたいに
シゴかれてせんぶイく
もつわれたのこの
おわつてるのこの

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



終わってたのに
終わってくれない...!!

びりびりびりびり

びりびりびりびり

びりびりびりびり

ドーン

あーあーあー

ドーン

ドーン

ドーン

ドーン

びりびりびりびり

びりびりびりびり

びりびりびりびり



あゝお

ん

あ

ゴ

グ



ホモ

ム

やだ...
手が...足が...

ん

ん

ゴ
ム

ん

ん

ん

ボキボキ
グ

ん
これ...食べられ...
なの...
くっ...またあ...

ん
何...
...
...

ん
...

ん

ん

ん

ん



あ
ちがう



きっと私ウンチ出しても
イクんだ…ちくしよお…

ぎゅる
るるる

ううっつ
急にウンチまで
したくなってきた…



なにか…かんがえ…
イクっ…ううっ…



これ…ちがう…
ウンチじゃない…
これ…私が出る!!

エサとして必要なのは
私の身体だけってこと…!?

【0000】蠕虫竜の無精卵に
意識が定着しました

【0000】排泄した場合
人格が失われます



あは

ひかりゅっ♡

こんな最期
認めないっ

おはっ♡♡♡

だっ♡♡♡

ほっ♡♡♡

おはっ♡♡♡
おはっ♡♡♡
おはっ♡♡♡

おはっ♡♡♡
おはっ♡♡♡
おはっ♡♡♡

お尻締めなきやつ
まだ諦めないっ

おはっ♡♡♡
おはっ♡♡♡
おはっ♡♡♡

おはっ♡♡♡
おはっ♡♡♡
おはっ♡♡♡

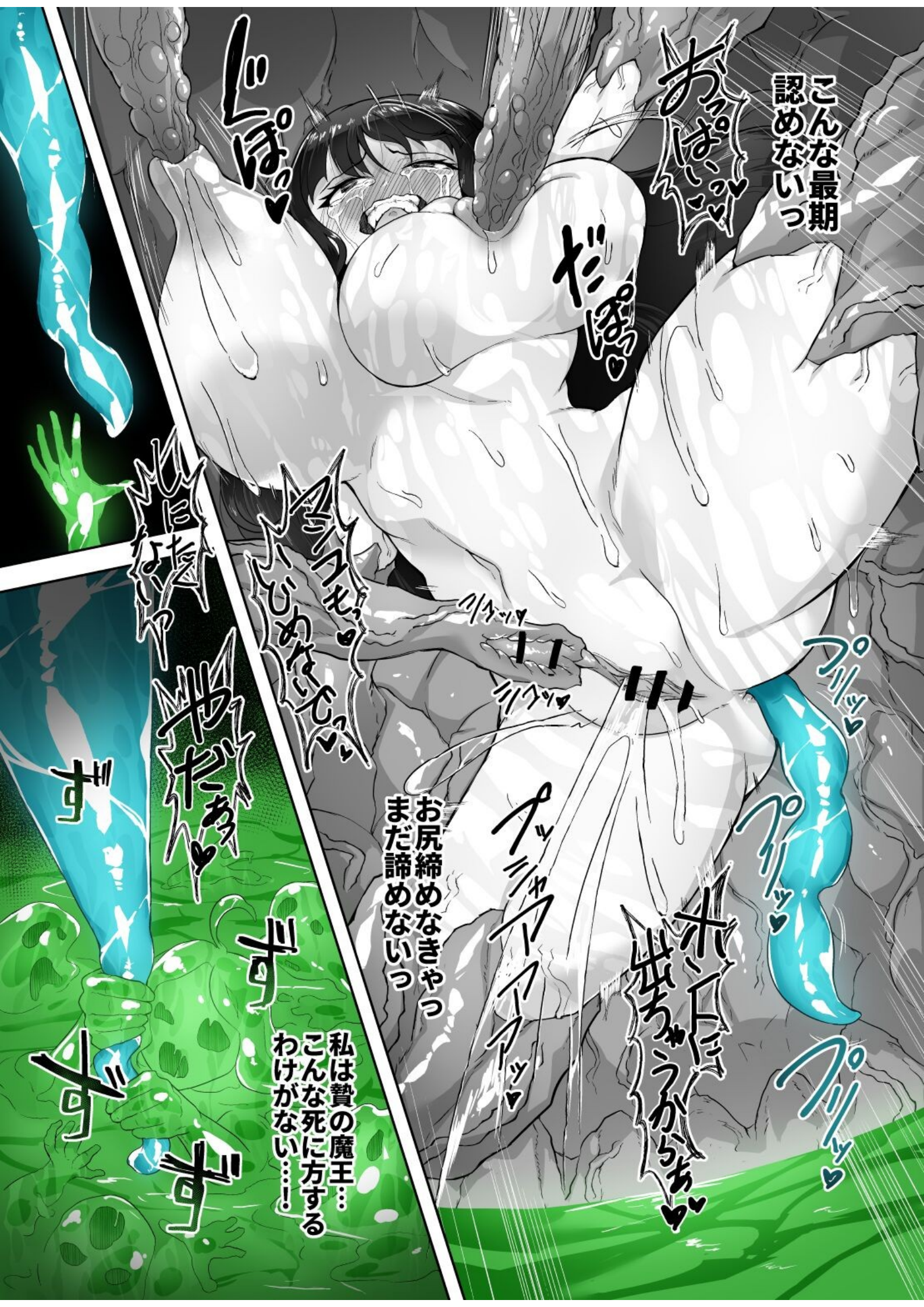
私は贄の魔王…
こんな死に方する
わけがない…!!

おはっ♡♡♡

おはっ♡♡♡

おはっ♡♡♡

おはっ♡♡♡



私は魔王として
産まれたのよ

ドクドク

あおアツカ
ドヤんで

ドクドク

やがてよオツ

ドクドク

ぶぽっ

ブルゴオツ

アツアツ

グイ

グイ

私は私の生得に
従っただけよ!!

いじわるっ
いじわるっ
いじわるっ



私は何も悪いことしてなっ.....

ブッ

ブッ

ブッ

ぽん

ズン

ぽん

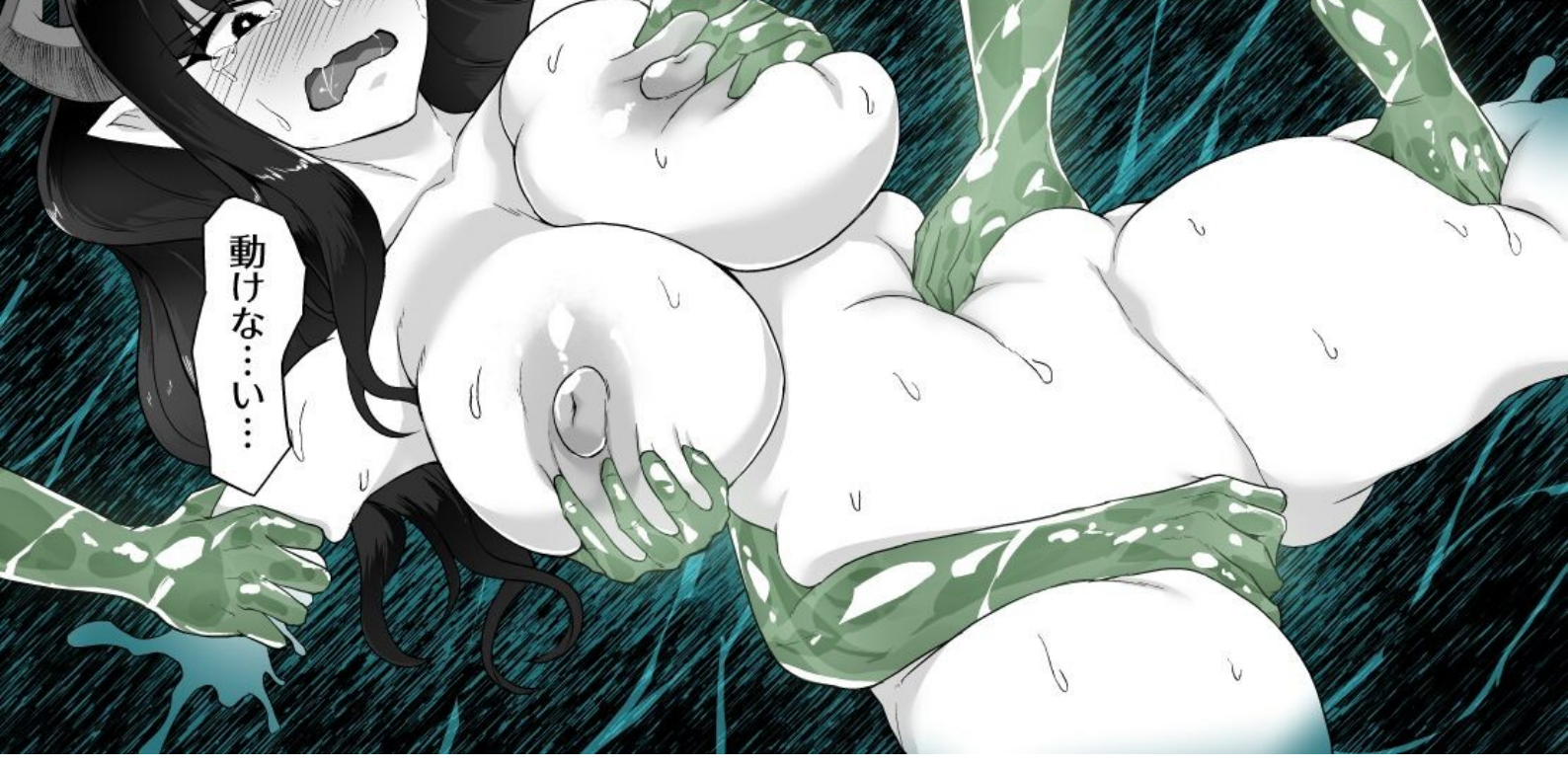
ぽん

ズン

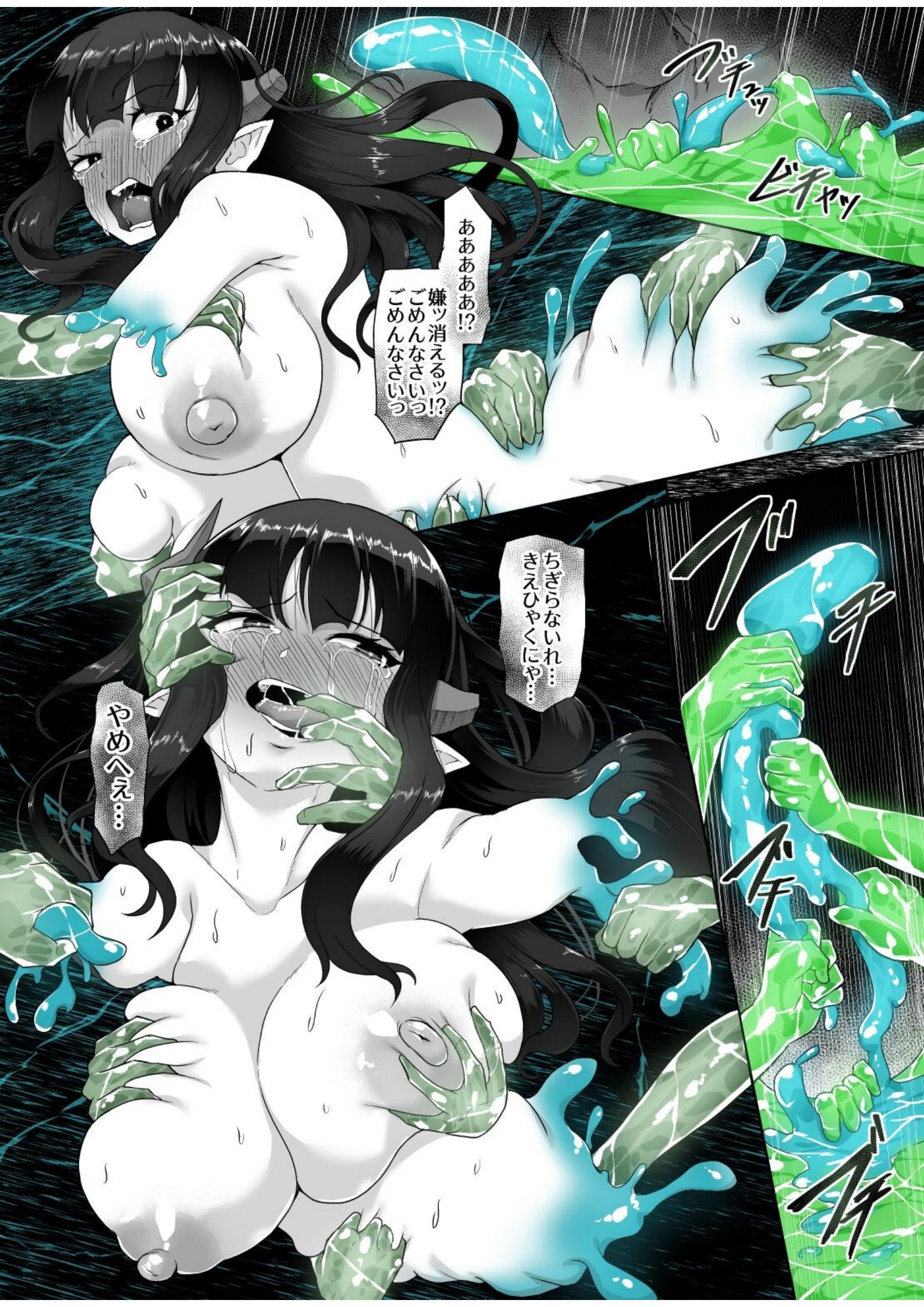


え...?あれ? 私生きて...

ドホッ



動けな...い...



あああああ!?!
嫌ッ消えるッ!
ごめんなさいッ!
ごめんなさいッ!

ちぎらないれ!!
きえひやくにや!!

やめへえ!!

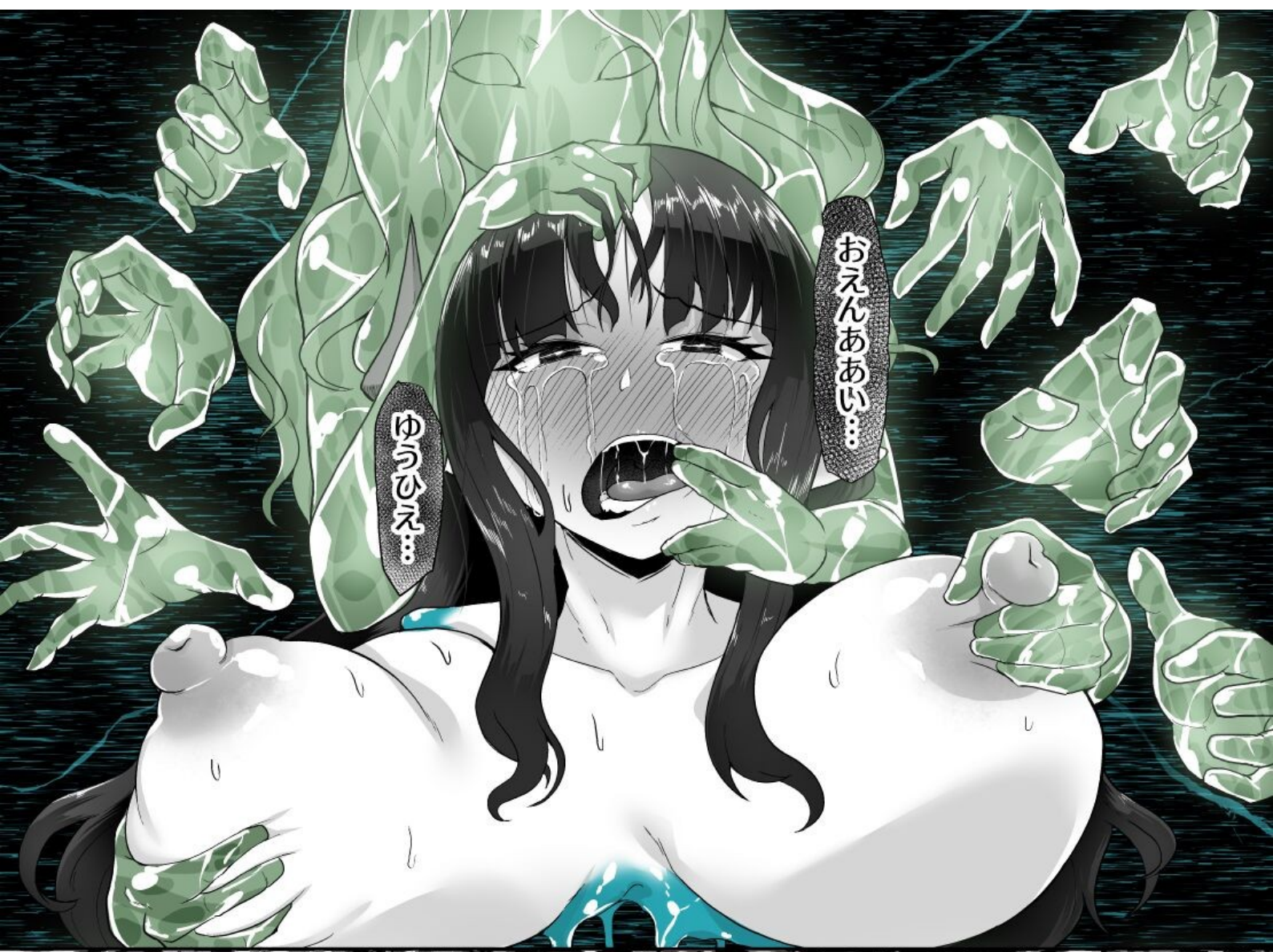
パキッ

ビチャッ

パキッ

パキッ

パキッ



おえんああい…

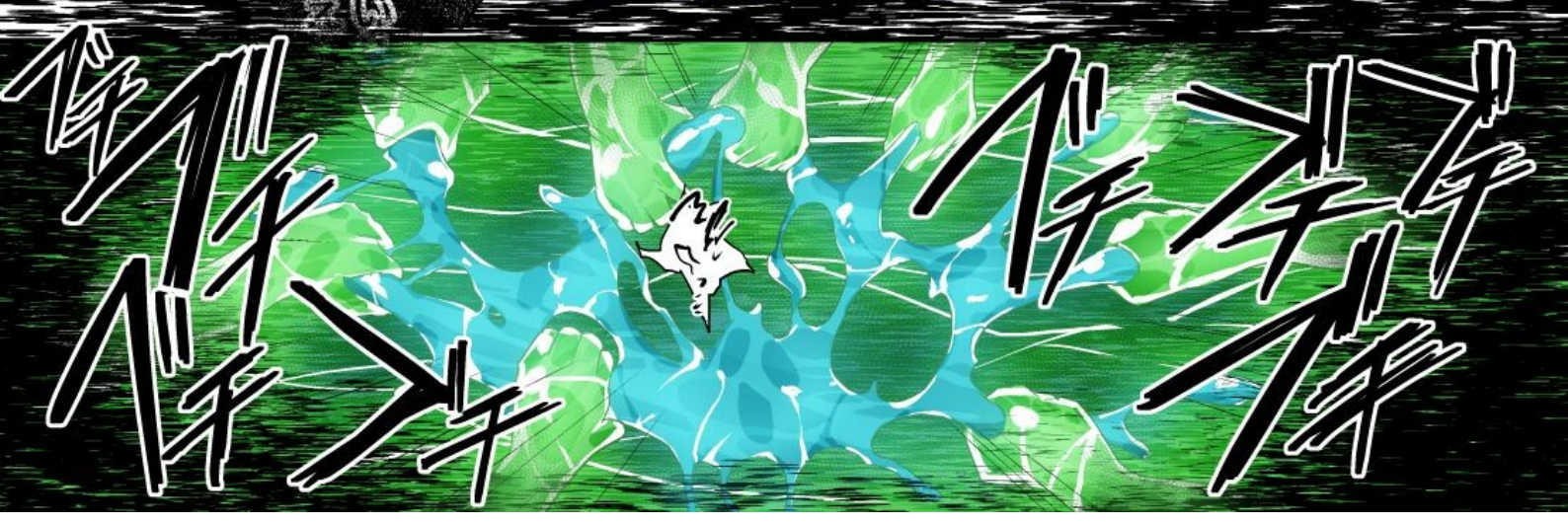
ゆうひええ…



いやあああ
ああああ!!!

こえんああい!!!
こえんあさい!!!

きえあうあ
ゆうひええ



ダダダダダダダ
ダダダダダダダ

ブツッ
ウッ
ウッ
ウッ

贄の魔王だったもの(肉体)

無限に魔力が湧き出す生贄。
うめき声を上げるが意識はなく
ただの肉体の反応に過ぎない。



贄の魔王だったもの(意識)

魔力のスープに溶け出している。
長い時間をかけて集合すること
もあるが、少し波が立っただけで
すぐにまた散ってしまう。